

■米国：ハワイ州で100基以上の洋上風力発電設備の建設計画

2015年6月4日付の報道によると、ハワイ州オアフ島において100基以上の洋上風力発電設備の建設が提案されている。本計画はAW Hawaii Wind社（デンマークのAlpha Wind Energy社の子会社）が提案しているもので、40万kWの洋上風力設備を建設し、海底ケーブルによってオアフ島へ電力を供給するものである。ハワイ州では、ルーフトップ太陽光を中心に再エネの導入が拡大しているが、まだ多くの電力を石油火力に頼っているのが現状である。プロジェクトの開発コストは16億ドルとされており、計画出力40万kWはオアフ島の約3割の需要を賄える量である。